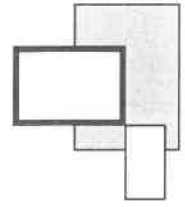




Matsuyama  
Business  
College

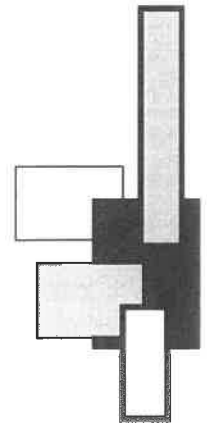
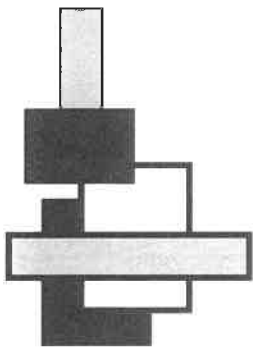


# 松山デザイナー専門学校

## ファッションクリエイター学科

2025 年度

# シラバス



ファッションデザイナーコース 3年

名前

※一年間、各自保管すること

令和7年度

服飾家政専門課程 ファッションクリエイター学科 ファッションデザイナーコース

必修 / 選択	区分	科目名	種別	担当者	ファッションデザイナー コース3年			
					前期	後期	単位	
必修	学科 共通	服飾造形Ⅴ	実習	大野・木村	240		8	
		服飾造形Ⅵ	実習	大野・木村		210	7	
		卒業研究	実習	大野		150	5	
	コース	プロジェクト演習Ⅱ	実習	川上	90		3	
		クリエイションデザインⅤ	実習	友廣	60		2	
		クリエイションデザインⅥ	実習	友廣		60	2	
						390	420	27
	必修科目 合計					810		
	年間合計時間/単位数					810		27

1 講義は15～30時間を1単位とし、実習は30～45時間を1単位とする。

授業科目	<b>服飾造形V</b>			時間数 (コマ数)	<b>240 (120)</b>	単位数	<b>8</b>
担当教員 (資格等)	<b>大野 幸美・木村 蘭</b>			時間割	<b>時間割参照</b>	開講期	<b>前期</b>
選択/必修	<b>必修</b>	講義/実習	<b>実習</b>	履修対象者 (学科・コース・学年)	<b>ファッションクリエイター学科 3年</b>		
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作						
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～15	デザイン画(15コマ)	学園祭デザイン考案、デザイン画コンテスト					木村
16～30	Fショー作品制作 (50コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
31～63		裁断・縫製					
64～65		スタイリング、撮影					
66～73		型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
74～88	自由制作(25コマ)	裁断・縫製					
89～90	スタイリング、撮影						
91～100	ジャケット(30コマ) マニピュレーション	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
101～118		裁断・縫製					
119～120		スタイリング、撮影					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	デザイン画10%、Fショー作品40%、自由制作20%、ジャケット30%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	<b>服飾造形VI</b>			時間数 (コマ数)	<b>210 (105)</b>	単位数	<b>7</b>
担当教員 (資格等)	<b>大野 幸美・木村 蘭</b>			時間割	<b>時間割参照</b>	開講期	<b>後期</b>
選択/必修	<b>必修</b>	講義/実習	<b>実習</b>	履修対象者 (学科・コース・学年)	<b>ファッションクリエイター学科 3年</b>		
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作						
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～15	デザイン画(15コマ)	松山コレクションデザイン考案、デザイン画コンテスト					木村
16～30	オートクチュール作品 (45コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
31～58		裁断・縫製					
59～60		スタイリング、撮影					
61～75	卒業式衣装(45コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
76～103		裁断・縫製					
104～105		スタイリング、撮影					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	デザイン画10%、オートクチュール作品40%、卒業式衣装50%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	卒業研究			時間数 (コマ数)	150 (75)	単位数	5
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	これまでの学生生活の集大成となる作品を創り、作品集とポートフォリオに残す						
学習到達 目標	松山コレクションで作品発表						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、 多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～15	卒業制作(3体)		パターン、仮縫い準備、審査会				
16～73	"		修正、本縫い、仕上げ				
74～75	"		スタイリング、撮影				
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	作品100%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	プロジェクト演習Ⅱ			時間数 (コマ数)	90 (45)	単位数	3
担当教員 (資格等)	川上 須賀代			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションデザイナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	クライアントの求める企画に沿ったデザインの提案と制作						
学習到達 目標	舞台衣装の制作						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 コスチュームクリエイターとして活動している教員が、基礎的な舞台衣装制作の知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～4	デザイン						デザイン考案とプレゼン準備
5～13	トワル組み						パターン作成と仮縫い準備
14～15	仮縫いフィッティング						演者に向けて仮縫いフィッティング
16～19	パターン修正						修正パターン作成
20～23	裁断						使用生地のカット、芯貼り
24～40	衣装制作						衣装の制作
41～42	フィッティング						フィッティングによるサイズ確認
43～45	仕上げ						仕上げ
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	デザイン提案30%、縫製技術50%、スピード20%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	クリエイションデザインV			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	友廣 麻紀			時間割	金曜 1~4限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションデザイナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	インスピレーションの方法・イメージ表現・デザイン方法を習得する						
学習到達 目標	クリエイティブなデザイン表現ができるようになるため繊維・シェイプ・ムードボードなどを作成できる						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルメーカーにてデザイナーの実務経験を活かして学生に指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1~2	デザイン論	デザインを発展させる要素(コンテスト)					
3~4	デザイン論	アイデアを伝える方法					
5~6	デザイン論	コレクションに向けたアイデア選択と編集(BOOKへ)					
7~8	デザイン論	リサーチからのデザイン(コンテスト)					
9~10	デザイン論	デザインを発展させる要素					
11~12	デザイン論	アイデアを伝える方法(コンテスト)					
13~14	デザイン論	コレクションに向けたアイデア選択と編集(BOOKへ)					
15~16	デザイン論	リサーチとは何か・目的・対象					
17~18	デザイン論	リサーチとは何か(色・テクスチャ・模様・装飾)					
19~20	デザイン論	リサーチとは何か(アート・文化・歴史)					
21~22	デザイン論	トレンド					
23~24	デザイン論	カラーバランス					
25~26	デザイン論	リサーチ分析(レイアウトと構成)					
27~28	デザイン論のまとめ	プレゼン					
29~30	まとめ	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	PC、コピックチャオ、色鉛筆、水性顔料ペン、クリアファイル						
参考図書 参考文献	『生地辞典』株式会社みずしま加工 『テキスタイル用語辞典』グラフィック社						
成績評価の 方法・基準	発想力30%、企画力40%、デザイン力30%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考	各自A4ノートを準備する。オンライン授業時は、PCとイヤホンを持参する ※コンテスト募集に対応(随時)						

授業科目	クリエイションデザインⅥ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	友廣 麻紀			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションデザイナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	インスピレーションの方法・イメージ表現・デザイン方法を習得する						
学習到達 目標	クリエイティブなデザイン表現ができるようになるため繊維・シェイプ・ムードボードなどを作成できる						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルメーカーにてデザイナーの実務経験を活かして学生に指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	デザイン論	デザインを発展させる要素(コンテスト)					
3～4	デザイン論	アイデアを伝える方法					
5～6	デザイン論	コレクションに向けたアイデア選択と編集(BOOKへ)					
7～8	デザイン論	リサーチからのデザイン(コンテスト)					
9～10	デザイン論	デザインを発展させる要素					
11～12	デザイン論	アイデアを伝える方法(コンテスト)					
13～14	デザイン論	コレクションに向けたアイデア選択と編集(BOOKへ)					
15～16	デザイン論	SDGsとは何か・目的・対象					
17～18	デザイン論	リサーチとは何か(色・テクスチャ・模様・装飾)					
19～20	デザイン論	リサーチとは何か(アート・文化・歴史)					
21～22	デザイン論	トレンド					
23～24	デザイン論	カラーバランス シェイプについて					
25～26	デザイン論	リサーチ分析(レイアウトと構成)					
27～28	デザイン論のまとめ	プレゼン					
29～30	まとめ	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	PC、コピックチャオ、色鉛筆、水性顔料ペン、クリアファイル						
参考図書 参考文献	『生地辞典』株式会社みずしま加工 『テキスタイル用語辞典』グラフィック社						
成績評価の 方法・基準	発想力30%、企画力40%、デザイン力30%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考	各自A4ノートを準備する。オンライン授業時は、PCとイヤホンを持参する ※コンテスト募集に対応(随時)						